

相談支援部会報告（平成26年10月～平成27年2月）

1 開催日

開催日		内容
7回	10月16日	① サービス等利用計画の作成について 計画などの作成時期と見通しの現状確認、作成状況確認 ② 計画相談の質の向上について 委託相談支援事業所との役割分担 ③ 関係機関との連携について 委託相談支援事業所との話し合いの必要性
8回	11月20日	① サービス等利用計画の作成について セルフプランの作成とセルフプランから計画相談への変更について 作成状況確認 ② 計画相談の質の向上について 委託相談支援事業所との役割分担 ③ 計画相談の作成状況について セルフプランと計画相談の件数と内訳確認と今後の見込み
9回	12月18日	① サービス等利用計画の作成について 計画を作成する際に困ったこと等の情報交換、作成状況確認 ② 計画相談の質の向上について 苦情対応など検討
10回	1月15日	① サービス等利用計画の作成について 計画を作成する際に困ったこと等の情報交換、作成状況確認 ② 計画相談の質の向上について 計画作成の必要性の理解、セルフプランとの違い等 ③ 相談支援事業所連絡会との連携について 来年度に向けた活動調整
11回	2月19日	① サービス等利用計画の作成について 請求処理やモニタリングの実施時期や回数 他市の利用状況について ② 計画相談の質の向上について 障がい児の家族支援と計画作成の必要性の確認

2 これまでの活動と懸案事項について

これまでの活動

- ・各事業所の困難事例を検討することにより、相談支援専門員の支援スキルが向上した。
- ・相談支援専門員が顔を合わせて協議することにより、事業所同士の連携が深まった。

懸案事項

- ・春日井市の相談支援体制を整備するため、委託相談支援事業所（基幹相談支援センター、障がい者生活支援センター）との連携に向けた調整を進める必要がある。
- ・サービス提供事業所に対し、計画相談について理解を深めてもらうための周知・啓発をする必要がある。
- ・セルフプランが多いことは必ずしもよくないことではないが、計画相談の意味を理解せずにセルフプランを選択している事も考えられるため、利用者に計画相談について周知・啓発をする必要がある。